



☆10月28日(木)消防署立ち合いの避難練習がありました☆

今日は、避難練習をしました。今まで、火災や地震、大雨・洪水を想定しての避難練習を何度かしていたのですが、今回は、実際に東備消防署北部出張所から8名の消防士さんに火災時の避難練習を見ていただきました。

消防士さんからのお話

避難の約束 ☆ お・は・し・も ☆



非常ベルがなり、「給食室から出火です」と、放送が流れると、先生の誘導で歩いて育ちの森へ避難をしました。消防士さんから、避難の様子を見ていただき褒めていただきました。

消防士さんから避難する時に大事な「お・は・し・も」のお話を、みんな聞き入っていました。質問にも、手を挙げて答えていました。

「お」…おさない  
「は」…はしらない  
「し」…しゃべらない  
「も」…もどらない



始め！！



あっという間に装着！約1分で装着するそうです

火事の出動の際には、防火服を早く着るために、あらかじめズボンと靴をセットしていることや、何度も早く着る訓練をしていることを教えてもらいました。

はしご訓練・人命救助の様子



うわ～すごい！ 0・1・2歳児の子どもたちも消防士さんにきぎ付けです！ 安全第一 無事に救出

火事の現場で消火活動を終えて帰ってくるまで、安全にできるように毎日、訓練をしていることを教えていただきました。子ども達は、驚き歓声をあげて見入っていました。

水消火器による消火訓練



まずは、先生たちによる、消火活動です。きちんと火を消すために火元から5メートルぐらい離れたところから噴射することを教えてもらい消火訓練をしました。子どもたちは、先生たちを応援。無事に消火すると大拍手でした。先生たちの後は、子どもたち代表で5歳児3名に消火活動をしてもらいました。緊張しながらも無事消火が終わると、一安心…やりきった笑顔が見えました。

消防車・救急車の車両見学をしました



みんな興味津々で消防車・救急車を見入っていました。4歳児や5歳児は、「これはなあに？」と、消防士さんに質問攻めでした。子どもたちの質問に一生懸命、丁寧に教えてくれました。

本荘にこにこ園では、毎月避難練習を行っています。火災や地震・不審者・大雨など様々な災害に必要な練習をしています。今回は、東備消防北部出張所の消防士の方々に立ち会っていただきました。消防士さんの日々の訓練が、地域の安心・安全につながっていることが分かりました。普段からの備えることの大切さ・予防することの大切さを感じました。ご家庭でも、火の元に気を付け、火事の怖さを伝えたり、気をつけたりできるような話をいただけるとありがたいです。